

丹波篠山市地域包括支援センターだより

Vol. 153 令和3年12月

☆情報掲示板☆

(個別) 地域ケア会議

個別地域ケア会議とは、地域包括支援センターまたは市が主催し、多職種が集まり、地域包括ケアシステムの実現に向けて話し合う場です。高齢者個人への支援の充実、それを支える社会基盤の整備を進めることが目的です。

<個別地域ケア会議で話し合う内容>

- ① 地域のなかで支援を必要とする方への個別支援の方法を考える
- ② 地域（ご近所）での支え合い・見守り体制を考える
- ③ 地域（ご近所）での見守り・支え合いによる早期発見・解決の体制を考える

<個別地域ケア会議の参加者>

○地域で関わる方々

本人、家族、自治会役員、民生委員・児童委員、近隣住民など

○関係機関等

県・市役所関係課、介護保険事業所、福祉・介護・医療等関係者、障がい関係者、警察、医師など

○市役所長寿福祉課、地域包括支援センター、社会福祉協議会など

守秘義務を守ること、人の話をよく聞くこと、尊重し合うこと、思い込みを捨てることが、この会議の約束ごとです。

この会議を重ねる中で、いつでも「助けて」と言える環境づくり、つながり合いに取り組みます。



社会福祉法人 丹波篠山市社会福祉協議会

丹波篠山市東部地域包括支援センター（担当地区：篠山・城東・多紀）

〒669-2441 丹波篠山市日置385番地1（城東公民館内）

TEL 556-2340 FAX 556-2351

丹波篠山市西部地域包括支援センター（担当地区：西紀・丹南・今田）

〒669-2205 丹波篠山市網掛301番地（丹南健康福祉センター内）

TEL 594-3776 FAX 590-1557



こんな相談がありました

Q. 手や足の力が入りにくくなり、自宅の浴槽への出入りが難しくなったのでどうすればよいかと同居の息子さんから相談がありました。

A. リハビリ専門職が自宅を訪問し、ご本人の身体状況や介護状況に合った住宅改修および福祉用具の選択に関する助言を受けることができる、市の『住宅改修・福祉用具等適正化事業』を紹介しました。

浴室の環境調整を含めてご本人の浴槽の入り方を一緒に見ながら、どのようにしたら安全に自宅での入浴が続けられるかを考えました。浴槽のかまちを持って出入りしていたため、手すりを持つと安定することや、立ち上がり時に足の踏ん張りがしやすいように浴槽の中に滑り止めマットを、リハビリ職の方より提案いただきました。

ご自宅での生活が続けられるようにご本人やご家族と相談し、寄り添いながら一緒に考えていきます。

今月の耳寄り情報

『誰一人とりのこさない』
～安心・安全なまちづくり～

令和3年11月7日に大山地区内の大山下自治会、11月28日には後川地区内の後川下自治会において災害時の避難行動要支援者の避難訓練が実施されました。

この避難訓練は①避難行動要支援者の方とその支援者が安全に避難所まで避難すること、②全自治会員も避難訓練に参加し、自らの避難方法を確認することを目的としました。

丹波篠山市では、この個別避難計画作成モデル事業に令和元年から3自治会（東岡屋、西荘、住山）で取り組んでいます。

災害が発生してもその被害を最小限に抑えるために「自助（自分の身を自分で守る行動）」・「共助（自分たちのまちは自分で守る）」・「公助（行政、消防等の公共機関による救助、支援）」の連携が必要となります。

地域包括支援センターは、これからも誰一人とりのこさない地域づくりをめざして、地域づくりのお手伝いをさせていただきます。

★今月の認知症カフェだより★

	と き	と ころ	内 容	問い合わせ先
ホッと・ひといき カ フ ェ	12月13日(月) 1月11日(火) (第2月曜日) 13:30~	城下まち会館	 <p>認知症介護で悩んでいる人や認知症に関心がある人が気軽に立ち寄れるスペース</p>	丹波篠山市役所 長寿福祉課 高齢支援係 TEL552-5346 東部地域包括支援センター TEL556-2340 西部地域包括支援センター TEL594-3776
たきたきカフェ	12月15日(水) 1月19日(水) (第3水曜日) 10:00~	旧保健センター (東雲診療所隣)		
りんごカフェ	12月8日(水) 1月12日(水) (第2水曜日) 14:00~	西紀老人福祉センター		
カフェやすらぎ	12月9日(木) 1月13日(木) (第2木曜日) 13:30~	やすらぎ古市館		
かやのみカフェ	1月23日(日) (奇数月第4日曜日) 10:00~	中立舎		

※新型コロナウイルスの状況に応じて開催の有無や時間短縮を判断することもあります。